



●主な行事●

月/日	行 事
5 /19	○球技大会 ○検尿
/24	○校外研修
/26	○進路講演会 ○身体測定、検尿 ○授業参観・クラス懇談会
6 /2	○校内生活体験発表会
/16	○教養講座（情報モラル） ○進路ガイダンス（LHR、卒業予定者向け）

●レポート締切、テスト日程、学習期限●

月/日	行 事
6 /4	○第1回学習会
/6	○前半科目・3修科目レポート提出締切
/16	○前半科目定期テスト
/20	○3修科目定期テスト、後半科目レポート提出締切
/30	○後半科目定期テスト、総合探究
7 /12	○第1回学習期限
/21	○夏季学習会

スクーリングに遅刻、欠席する時は、必ず連絡をお願いします。

【通信制職員室直通電話
(0577) 32-6013

●職員の紹介●

校 長	神出 建太郎
副校長	小原 誠
教 頭	松本 正人
教務主任	石地 志奈子（国語、教務部、併修生担当、文芸部）
1 A 担任	三嶋 誠一（保健体育、生徒支援部、卓球部）
副担任	島ノ上 修（通級指導、生徒支援部、特別支援教育コーディネーター、卓球部）
2 A 担任	打保 友香理（理科、教務部、卓球部）
副担任	駒田 武彦（通級指導、教育相談部、研修、バドミントン部）
3 A 担任	山本 航平（地歴公民、教務部、バドミントン部）
副担任	塚本 爾（英語、進路支援部、放送部）
4 A 担任	日江井 孝浩（数学、特別活動部、バドミントン部）
副担任	近藤 緑（英語、教務部、放送部）
非常勤講師	板屋 光彦（商業） 坪田 彩（情報）
〃	船坂 久美子（書道） 瀬川 敦子（特別支援教育支援員）
〃	中垣 陽子（家庭）
〃	野口 敬子（養護）

清流の国ぎふ憲章

～豊かな森と清き水 世界に誇れる 我が清流の国～

「清流の国ぎふ」に生きる私たちは、

知 清流がもたらした 自然、歴史、伝統、文化、技を知り学びます

創 ふるさとの宝ものを磨き活かし、新たな創造と発信に努めます

伝 清流の恵みを新たな世代へと守り伝えます

平成26年1月31日「清流の国ぎふ」づくり推進県民会議

飛驒高山高校通信制 ご家庭の皆様へ

春号 令和6年5月

令和6年度は、新入生13名、転入生19名を新たに迎えました。4月14日に学級開きが行われ、今年度の授業がスタートしました。4月は、日曜スクーリングが2回、3修生の木曜スクーリングが2回行われました。各教室で真剣に授業を受ける姿など、少しずつ学習のリズムが作られているように思われます。また、今年度から始まったMetaMoJiによるレポート提出も、早速活用している様子が見られます。新入生や転入生はもちろんのこと、在校生も新しい学習環境、学習内容に慣れていく大切な時期となりますので、健康面、学習面ともに見守りをお願いします。

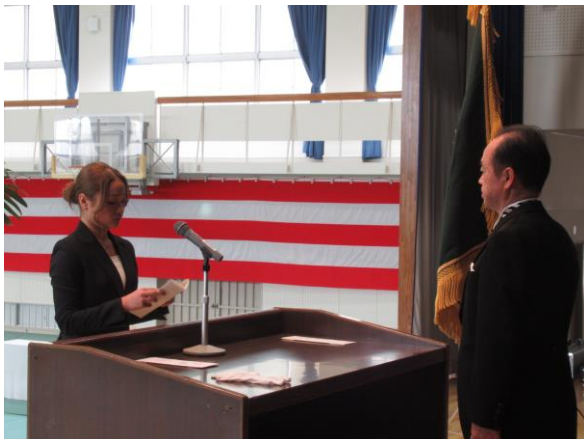
通信制で大切にしていること

- ★自学自習 通信制での基本姿勢。
生活リズムを整え、日々の学習を進める。
各科目の期限、各学習期間の最終提出期限を守り、計画的にレポートを提出する。
- ★スクーリング 各科目の学習内容への理解を深めます。
予習と復習を行うことで、レポート作成だけでなく、テスト対策もできます。
- ★テスト受験 各学習期間のテストに合格することが、単位の修得につながります。
「自学自習」と「スクーリング」を積み重ね、定期テストでの合格をめざしてください。

通信制で学び高校卒業資格を取得することは、想像以上に大変で、険しい道のりですが、学びを続けることで、将来の自立した生活に向けて自分自身を成長させることができます。「自分で学習に取り組む時間を作るため、自分の時間は自分で管理する」「学習を継続する」ことで計画的に取り組むことが必要となります。毎日、学習を続けることを習慣化し、生活の一部にできるように声かけ等をしてください。すでに配付済みの冊子『学習の手引』には、学習の進め方や諸手続きについて解説してありますのでご活用ください。

私たち通信制の職員は、“気長、丁寧、親切”をいつも心に留め、支援を行っています。ご家庭の皆様にも、さまざまな場面でのご支援ご協力をお願いします。また、ご家庭で何か心配なことがありましたら、遠慮なく担任までお知らせください。他にもご不明な点がありましたら、お気軽にお尋ねください。

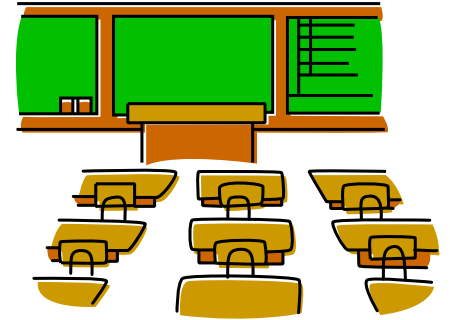
この一年をご家庭の皆様と協力し、連携を深めながらお子様方をサポートしていきます。どうぞ、よろしくをお願いします。



令和6年度入学式の様子

教務部より

卒業に必要な**単位を修得**するためには？



① レポートを提出する。 (「学習の手引」 p6~p10)

- ・決められた期限(「学習の手引」 p33~p40 参照)までに決められた枚数のレポートを提出し、合格することが必要です。

② スクーリングに出席する。 (「学習の手引」 p11~p16)

- ・スクーリングでは、レポート作成のヒントや手がかりを得ることができます。
- ・各科目に決められた時間数「必要時間数」以上の出席が必要です。(「学習の手引」 p 41~ p 50)
- ・「必要時間数」のうち、日曜日(3 修生は木曜日も含む)に行われる一斉 S (S =スクーリング)に出席しなければならない時間数を「必要一斉時間数」といいます。
※水曜特別スクーリング(水特 S)は日曜日の代替ですが、担当職員の出張や気象警報の発表等により実施できない場合があります。なお、水特 S の代替はありません。
※「必要一斉時間数」以外の時間数は他のスクーリングで補うことができます。

スクーリング一覧

日曜 S (木曜 S)	日曜日(3 修生の木曜日)に登校したときに受ける一斉 S
水曜特別 S	やむを得ず日曜 S に出席できなかった科目の一斉 S (以下の条件があります) ① 同じ学習内容の日曜 S との重複出席認定はできません。 ② 学校行事、LHR、体育は開講しません。 ③ 事前の予約が必要です。(火曜日午後 4 時 30 分までに)
個別 S	平日の個別指導で、マンツーマン指導を受けます。事前の予約が必要です。
第 1~3 回学習会 夏季学習会	予約は不要ですが、参加連絡を事前にしてください。 詳細は「学習の手引」 p13~p14 を確認してください。
放送視聴	NHK のテレビやラジオ、インターネットの「高校講座」を視聴し、報告票を提出すると出席時間が認定されます。事前に教科担任の許可を得る必要があります。詳細は「学習の手引」 p15~p16 を確認してください。

③ テストを受験する。 (「学習の手引」 p17~p20) (年間で 3 回)

<受験の条件>

- ・期限内にレポートを提出し合格する。
※最終テストについては、スクーリングの必要時間数以上の出席も必要です。
- ・レポートに合格し、教科担任から配付される「受験許可証」を受け取る。
※「受験許可証」がない場合は、テストを受験することはできません。

<テストで不合格であった場合>

- ・各学習期限までに合格を目指します。受験のチャンスは複数回あるので、合格を目指して最後まであきらめず取り組むことが大切です。
(テストの種類には定期テスト、追テスト、再テスト、特別テストがあります。)

☆第1回学習期限までに合格するために！

まずはレポートを期限までに提出し「定期テスト」を受験しよう。

《レポート提出期限》

前半科目・3修生科目・・・6月 6日（木） 16：30

後半科目・・・6月20日（木） 16：30

☆特別活動について

年間10時間以上の出席が必要です。

年間の見通しをもって行事に取り組んでください。（「学習の手引き」p21）

【5・6月の特別活動】

球技大会	・・・5月19日（日）	} ※体育の個別スクーリングとして認定することもできます。（上限2時間まで）
校外研修	・・・5月24日（金）	
校内生活体験発表会	・・・6月 2日（日）	
教養講座	・・・6月16日（日）	

重要 「すぐーる」の登録をお願いします

○学校からの連絡を素早く受け取ることができます。

○警報による休校など緊急の連絡のほか、行事やテスト等の連絡をメールで受け取れます。

進路支援部より

通信制『保護者対象進路説明会』のお知らせ

保護者対象進路講演会を実施します。進路選択についてお子様と相談されるときに参考になれば幸いです。また、授業参観、クラス懇談会、個別懇談・奨学金説明会も設定しております。クラス懇談会ではご家庭での様子について情報交換をさせていただきたいと思っております。いずれかの参加だけでも結構です。お気軽にご参加ください。

実施日 令和6年5月26日（日）

日 程 12：50～13：20 受付

13：20～14：10 全体会『卒業後の進路を考える』

14：20～15：10 授業参観

15：10～15：30 掃除（奨学金説明会）

15：30～16：20 クラス懇談会（懇談会終了後、希望者の個別懇談）

※事前にクラス担任までご連絡ください。

* 掃除の時間はクラス前廊下でお待ちください。